

# 広島市植物公園 見どころ案内

## マツムシソウ

(マツムシソウ科)

高原の草地を代表する山野草で、よく知られています。葉は細く切れ込みがあり、ずっと伸びた茎が風に揺れる様子は風情があります。

## リョウブ(リョウブ科)

サルスベリ様のツルツル滑りそうな幹肌をした樹です。樹全体を被わんばかりに白い花穂を立ち上げます。

## ポポー (バンレイシ科)

北アメリカ原産。産直市で売られているのをよく目にする果樹です。ナナカマド近くの株の大きな葉の間から、かわいらしい実をたくさんぶら下げています。採って食べないでくださいね！

## ヤエクチナシ

(アカネ科)

果実から黄色の染料をとるクチナシの八重咲き品種です。甘～い香りをたどって行くと大振りな白色花を咲かせています。

## シマトネリコ

(モクセイ科)

庭木として人気があります。観察路からは気付きにくいですが、展望塔から御覧いただくと、樹全体に霞が掛かった姿は目を引きまます。是非展望塔から御一見ください。

## ヘメロカリスの園芸品種

(ユリ科)

日本原産のユウスゲやカンゾウ、ニッコウキスゲの仲間ですが、主に欧米で改良され、豪華で色とりどりの品種があります。一日花ですが、次々と咲きます。

## アジサイの仲間

(アジサイ科)

大木の下で日陰になるせいか、開花が遅れていました。強い日差しに当たらない分、美しい花色を保っています。また、日本庭園でもガクアジサイはまだまだ御覧いただけます。6月にアジサイを見逃した方はぜひ！

## ギボウシ

(ユリ科)

ロックガーデンには様々なギボウシがあり、白や紫の花が一斉に咲き始めました。

## サバクノバラ

(キョウチクトウ科)

バラとは全く異なる仲間ですが、その鮮赤色の花色は、バラに引けをとりません。

## 巨大ハンギングバスケット

カラジウムや白いニチニチソウなど、涼しげな色合いのさわやかなハンギングバスケットです。日本ハンギングバスケット協会ハンギングバスケットマスターによる作品です。

